



第7回食育活動表彰
審査委員特別賞

教育関係者・事業者部門【農林漁業者等の部】

審査委員特別賞

わかやま農業協同組合 やろう会

[和歌山県：活動期間6年]

食農応援隊「やろう会」の食育推進活動

最初はみんな農業未経験者

JAの男の料理教室に参加した修了生たちが、「やりたい事をやりたい時にやり、人生を楽しもう」と「やろう会」を発足。最初は自己の趣向の集まりでしたが、他県の男性グループとの交流会によって、地域に貢献する活動が無かったことに気づき、大半が農業未経験者の会員がトウモロコシを種まきから収穫まで初めて行いました。地域住民からの反響の大きさとこどもたちの笑顔により「やりがい」と「活力」「食農の大切さ」を実感し、各会員が栽培に関する知識を高め、収穫体験の開催や学校への栽培指導巡回につなげ、こどもたちの食への興味や関心を深めるきっかけとなっています。



地域・こどもたちの未来のために！

栽培の苦労や収穫の喜びを伝える

市内特産の大根やブロッコリーの野菜の袋栽培体験学習に取り組み小学校や幼稚園に対し、JAと共に各学校等を巡回し、教諭と連携しながら植え付け指導や生育状況の確認、栽培管理のアドバイスを行うほか、児童に指導しやすいよう教諭向けの栽培マニュアルを作成し配布しています。本学習での野菜収穫後には、児童が栽培成果を取りまとめた「壁新聞」を作成したり、栽培した野菜の展示会を行ったり、JA女性組織と連携して収穫した野菜を使った調理実習も行い、児童の興味を引き出し、学びにつなげています。

野菜の袋栽培
巡回指導



栽培した野菜の
展示会と
壁新聞の展示



「美味しい」につなげる野菜収穫体験

普段口にする農作物がどのように育てられているのか、栽培の手間や苦労を伝えることで「食」と「農」に関心を持つきっかけを作ることを目的に、親子野菜収穫体験を行っています。圃場で収穫したてのトウモロコシは生のまま食べ、その甘さを実感してもらい、冬野菜（大根・ブロッコリー等）は、JA女性会と連携し、野菜の本来の味が伝わるよう工夫しながら調理し、参加者に試食頂いています。

トウモロコシの収穫体験



冬野菜（白菜・キャベツ・大根・
ブロッコリー）の収穫体験



定年退職後の農業素人集団の私たちが食農教育活動に取り組んで来たことが評価され、受賞できたことは大変うれしく思います。これからもJAを応援しながら、野菜の収穫体験や栽培指導など食農教育活動を通じて地域が活性するよう頑張っていきます。

わかやま農業協同組合
やろう会 一同